

日本農業経済学会 2018年度 新理事会 議事録

日時：2018年5月26日（土） 17:00より

会場：北海道大学 高等教育推進機構 E207

出席者（23名）：（敬称略）

（北海道）窪田さと子、黒瀧秀久、平石学、山本康貴、（関東）大山利男、岡通太郎、栗原伸一、櫻井武司、関根久子、高橋巖、高橋克也、堀田和彦、山崎亮一、（中部）中島亨、（北陸）酒井富夫、古澤慎一、（近畿）足立芳宏、草苺仁、藤本高志、（中国）井上憲一、（四国）胡柏、（九州・沖縄）大呂興平、南石晃明

欠席者（14名）：

（東北）新田義修、井元智子、角田毅、（関東）伊丹一浩、加藤衛弘、木島陽子、原田淳、（中部）成耆政、槇平龍宏、（近畿）多田稔、（中国）大室健治、保永展利、（四国）新保輝幸、（九州・沖縄）吉川好文

陪席者：首藤・草処・西川（総務）、三角・齋藤（事務局 株式会社共立）

1. 開会

- 出席者が23名であり、開催要件（構成員37名の過半数19人の出席をもって成立）を満たしていることを確認の上、開会した。

2. 定足数の確認

- 会長および副会長選出の際の議決の要件（構成員37名の過半数以上19人の出席）を満たしていることを確認の上、開会した。

3. 会長の選出（投票「役員選出に関する細則」第4条）

- 出席理事による単記の投票を行った。開票の結果、第1回目の投票では有効投票数の過半数を得る候補がないため、得票数上位2名（草苺会員、南石会員）による決選投票をおこなった。その結果、両会員ともに有効投票数の半数を得たため、得票数が同数となり規程により年長者である草苺会員を会長当選者として選出した。

4. 副会長の選出（投票「役員選出に関する細則」第4条）

- 出席理事による4名以内連記の投票を行った。開票の結果、有効投票のうち上位4名の得票者（櫻井会員、南石会員、堀田会員、山本会員）を副会長当選者として選出した。

追記 同日その後、開催された新旧正副会長顔合わせ会にて、副会長の分担は、総務：堀田副会長、編集：山本副会長、企画：南石副会長、国際：櫻井副会長となった。

5. 2018-19 年度 役付常務理事・地区選出理事の選任について（「役員選出に関する細則」第 5 条）

- ・ 会長指名理事を除く役付常務理事（総務、情報、財務、学会賞・国内学術交流、企画、国際）は、選任された理事の中から、正副会長及び会長補佐常務理事、総務担当常務理事の協議を経て選出する。
- ・ また地区担当常務理事の選出についても後日各地区からの選出が依頼された。

追記 その後、役付常務理事として、情報：角田会員、財務：原田会員、学会賞・国内学術交流：関根会員、企画：栗原会員、国際：木島会員、地区担当常務理事として、北海道：黒瀧会員、東北：井元会員、中部：槇平会員、北陸：酒井会員、近畿：多田会員、中国：保永会員、四国：胡会員、九州：大呂会員が選出された。

- ・ 役付常務理事のうち、会長補佐、総務担当、和文誌及び英文誌編集担当は会長指名理事とし、第 3 条第 3 項に従って選任する。ただし、総務担当は関東地区理事会が、和文誌及び英文誌編集担当は編集委員会が、それぞれ会長の指名に先立って候補者を推薦する。
今期の場合、会長補佐：草刈会員、総務担当常務理事：西川会員、和文誌編集担当常務理事：齋藤会員となるが、英文誌編集担当常務理事は編集委員会からの選出の結果を待っている。

6. 2018 年度の各種会議の紹介

- ・ 幹事会、常務理事会、理事会の例年のスケジュールが紹介され、本年度の役員業務開始が 2 か月例年より遅れていることを踏まえ、早々の活動開始の必要とそのための協力が依頼された。

7. 閉会